

Four point eight table solutions

Steelcase

チームワークを拡張構築するカタチ

four point eight の発想はとてもシンプル。それは、人とテクノロジーをシームレスにつなぎ、「チームワーク」という概念をブレイクスルーして新たな次元へと拡張することです。削ぎ落とされたミニマムなフォルムには、スチールケースのリサーチから導かれたグループでの理想的なワークスタイル、洗練されたITインターフェイスが秘められています。four point eightは、人と人、人とテクノロジーを結び付け、チームのコミュニケーションを拡張、加速し、アイデアを触発していきます。



本当の美はそのディテールにこそ宿ります

細部に至るまでインスピレーションを刺激する研ぎ澄まされたフォルム。その内には軽量&オープンなアルミ構造を持っています。機能性と効率性をも高次元に融合し、最新のITを駆使したデジタルベースの上質なミーティングをサポートします。



すっきりと整えられた美しいラインを確保するために、電源と通信は機能的に洗練され、テーブルの中央に統合されています。スリムなエッジデザインを実現し、かつ両端のインフィルトップは交換が可能。アクセントカラーで先進スタイルを演出します。



テクノロジーと人間の直感は融合できます

グループでの新しいワーキングスタイルをサポートする。その目的のためには、従来のミーティングテーブルは非効率であることが、人の働き方に関するスチールケースの調査によって明らかになりました。従来のものはアナログベースの会議には確かに適しています。しかし、今日求められるさまざまなメディアやテクノロジーを駆使するミーティングやコラボレーションワークでのコミュニケーションの観点では非効率なのです。

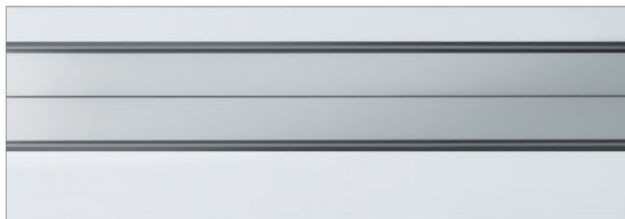
このような結果から、人が小規模な「we」グループおよび大規模な「WE」グループで実際に共同作業を行う方法を考え、今日のチームおよびそのワークフローを真にサポートするテーブルを生み出すことが必要であるという発想が生まれました。スチールケースが目指したのは、人と人とのつながりと情報の流れをスムーズにし、テクノロジーをミーティングスペースに統合すること。そして、なによりも人が直感的に利用できるようにすること。スペースの利用を最適化する最も良い方法を模索し結実したのが、ミニマムに磨かれた美しさをまとい、テクノロジーと直感を融合した**four point eight**。





インターフェイスも広がります

four point eight は、テクノロジーやデジタルデバイスを最大限に活用。グループ作業やミーティングもシームレスに統合します。



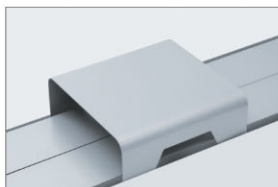
ケーブルマネジメント

フリップカバー付きのケーブルトレイ内部には、OAタップ等の電源・通信ユニットを設置でき、プラグ&プレイの環境を提供します。また、天板とカバーの間の開口から電源コードやプロジェクターの接続ケーブルの取り出しが可能です。

脚部内側の配線用スペースを利用して、床面から天板下までケーブル類を立ち上げることができます。

テクノロジーも広くサポートします

便利なアクセサリによってマルチメディアテクノロジーの利用をサポート。またテーブルトップのスペースも拡張します。



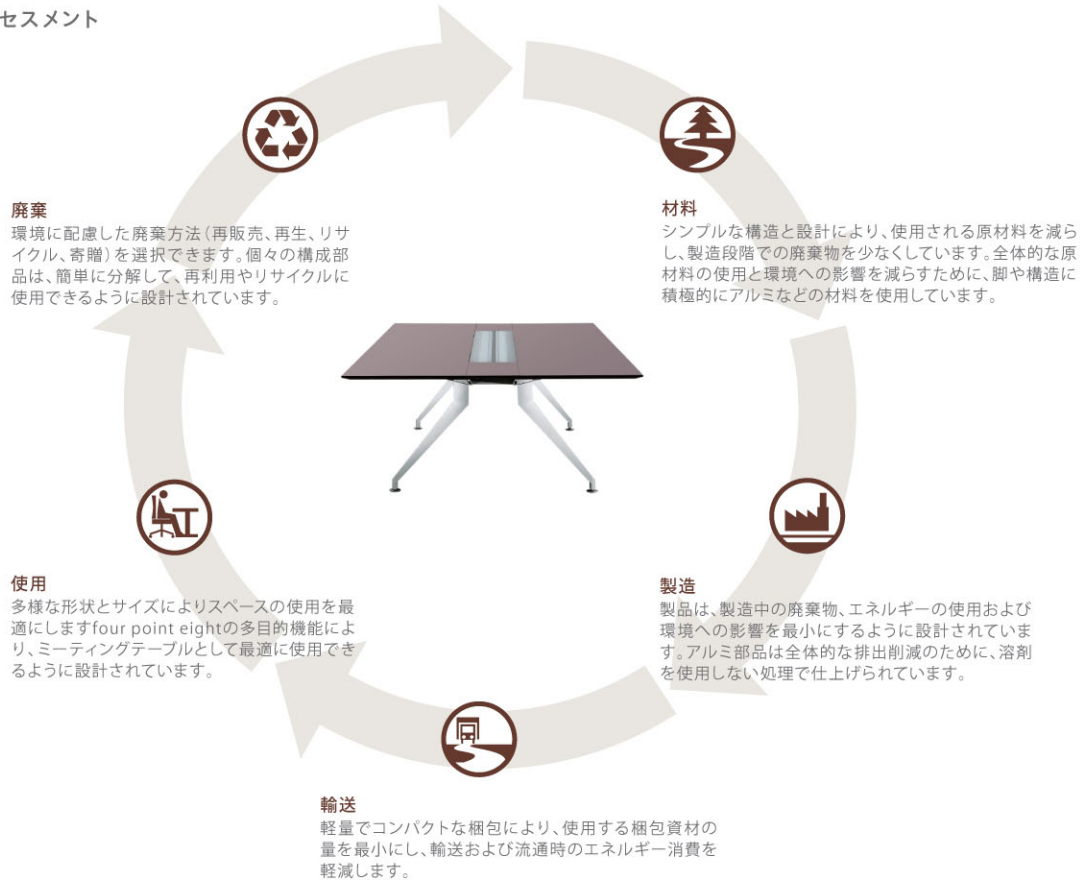
プロジェクタースタンド/トランザクショントップ

テーブル中央のケーブルトレイ上部にプロジェクターや電話会議用装置などのマルチメディア機器のホームを設置でき、テーブルスペースをすっきりとしかも有効に活用ができます。またスライド式なのでケーブルトレイ上で簡単に動かすことができます。



スチールケースでは、製品の設計から使用および廃棄にいたるまでのライフサイクル全体で環境に配慮するアプローチを採用しています。材料の調達、製造、輸送および使用から廃棄処分まで、four point eight のテーブルの各構成要素は環境への影響を小さくするように慎重に配慮されています。

ライフサイクルアセスメント



仕上げ

ウッドベニア



ホワイトオン
アッシュ*
(オープンポア)



オーク
(オープンポア)



ダーク
マホガニー
オン
ウォルナツ
(オープンポア)



ミディアム
チェリー
(フルフィル)



ダーク
マホガニー
オン
ウォルナツ
(フルフィル)



ウォルナツ
(オープンポア)

ラミネート



ネージュ



メイプル



サクラ



ビーチ



ダークオーク

* センターインフィルトップのみ